

収 支 報 告 書

令和 4年 4月 5日

(宛先) 岡崎市議会議長

会 派 の 名 称 公明党

経 理 責 任 者 の 氏 名 土谷直樹

岡崎市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、次のとおり報告します。

令和 3年度分

代 表 者 の 氏 名	畑尻宣長
交付を受けた政務活動費の額 ①	900,000 円

(支出の額及びその主たる内訳)

項 目	支 出 の 額	主 たる 内 訳
調査研究費	0 円	
研 修 費	9,980 円	セミナー参加費
広 報 費	0 円	
広 聴 費	0 円	
資料作成費	0 円	
資料購入費	27,600 円	東海愛知新聞購読料
交通通信費	0 円	
人 件 費	0 円	
その他の経費	0 円	
支 出 額 の 合 計 ②	37,580 円	

残 余 の 額 (①-②)	862,420 円
---------------	-----------

注 1 岡崎市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第5項に規定する領収書等の写しを添付すること。

2 会派に属さない議員の場合は、「会派の名称」及び「代表者の氏名」の欄は記入しないこと。

3 会派に属さない議員の場合は、様式中「経理責任者の氏名」とあるのは、「議員の氏名」と読み替えること。

政 務 活 動 費 支 出 調 書

会 派 名	公明党	令和3年度
会派代表者氏名	畑尻宣長	令和 3年 4月 16日 支出番号 /
経理責任者氏名	土谷直樹	項目 (内容) 研修費

下記の金額を支出します。

金 額	百	十	万	千	百	十	円
		¥		4	6	6	0

JIAM令和3年度第1回市町村議会議員

ただし、特別セミナー オンライン受講×2人分 のため

政 務 活 動 旅 行 明 細 書

支出番号

期 間	令和3年4月15日（木）～16日（金）																																																																	
氏 名	野島 さつき、土谷 直樹																																																																	
用務先 及び 内 容	1 4月15日	用務先	オンライン受講																																																															
		内 容	令和3年度第1回市町村議会議員特別セミナー																																																															
	2 4月16日	用務先	オンライン受講																																																															
		内 容	令和3年度第1回市町村議会議員特別セミナー																																																															
	3	用務先																																																																
		内 容																																																																
	4	用務先																																																																
		内 容																																																																
旅費明細 （ ☒ 旅費規定・ ☐ 実費精算） <table border="1"> <tr> <th></th> <th>旅費規定の額 (実費精算時の上限額)</th> <th>精算額</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">鉄道賃等</td> <td>運 賃 円 × 人 = 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>急行料金 円 × 人 = 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>特別車両 円 × 人 = 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>小 計 円 × 人 = 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>航空賃</td> <td>円 × 人 = 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>車 賃</td> <td>40 円 × km × 台 = 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>上記以外の運賃 () 円 × = 円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>旅行雑費</td> <td>円 × 日 × 人 = 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>円 (上限)</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">費用</td> <td>宿泊費 (夕食・朝食代を含む)</td> <td>円 × 泊 × 人 = 円 (上限)</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>参加費</td> <td>2,000 円 × 2 人 = 4,000 円</td> <td>4,000 円</td> </tr> <tr> <td>会場費</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>講演料等</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td>660 円</td> <td>660 円</td> </tr> <tr> <td>手土産代</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,660 円</td> <td>4,660 円</td> </tr> <tr> <td>費目</td> <td colspan="2"> ☐調査研究費 ☒研修費 ☐広報費 ☐広聴費 ☐資料購入費 </td> </tr> <tr> <td colspan="3"> ※実費精算の場合、旅費規定の額を上限とする。 </td> </tr> <tr> <td colspan="3">備考（旅費条例の市長等の例による支出の場合、その額と領収書の額が異なるとき等は理由を記載する。）</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> ☐自家用車使用（運転手 出発地 到着地 ） </td> </tr> </table>				旅費規定の額 (実費精算時の上限額)	精算額	鉄道賃等	運 賃 円 × 人 = 円	円	急行料金 円 × 人 = 円	円	特別車両 円 × 人 = 円	円	小 計 円 × 人 = 円	円	航空賃	円 × 人 = 円	円	車 賃	40 円 × km × 台 = 円	円	上記以外の運賃 () 円 × = 円	円	円	旅行雑費	円 × 日 × 人 = 円	円	小 計	円 (上限)	円	費用	宿泊費 (夕食・朝食代を含む)	円 × 泊 × 人 = 円 (上限)	円	参加費	2,000 円 × 2 人 = 4,000 円	4,000 円	会場費	円	円	講演料等	円	円	振込手数料	660 円	660 円	手土産代	円	円	その他	円	円	合 計	4,660 円	4,660 円	費目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 資料購入費		※実費精算の場合、旅費規定の額を上限とする。			備考（旅費条例の市長等の例による支出の場合、その額と領収書の額が異なるとき等は理由を記載する。）			☐ 自家用車使用（運転手 出発地 到着地 ）		
	旅費規定の額 (実費精算時の上限額)	精算額																																																																
鉄道賃等	運 賃 円 × 人 = 円	円																																																																
	急行料金 円 × 人 = 円	円																																																																
	特別車両 円 × 人 = 円	円																																																																
	小 計 円 × 人 = 円	円																																																																
航空賃	円 × 人 = 円	円																																																																
車 賃	40 円 × km × 台 = 円	円																																																																
上記以外の運賃 () 円 × = 円	円	円																																																																
旅行雑費	円 × 日 × 人 = 円	円																																																																
小 計	円 (上限)	円																																																																
費用	宿泊費 (夕食・朝食代を含む)	円 × 泊 × 人 = 円 (上限)	円																																																															
	参加費	2,000 円 × 2 人 = 4,000 円	4,000 円																																																															
	会場費	円	円																																																															
	講演料等	円	円																																																															
	振込手数料	660 円	660 円																																																															
	手土産代	円	円																																																															
	その他	円	円																																																															
	合 計	4,660 円	4,660 円																																																															
	費目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 資料購入費																																																																
	※実費精算の場合、旅費規定の額を上限とする。																																																																	
備考（旅費条例の市長等の例による支出の場合、その額と領収書の額が異なるとき等は理由を記載する。）																																																																		
☐ 自家用車使用（運転手 出発地 到着地 ）																																																																		

※証拠書類として別紙「領収書貼付用紙」を添付する。また、車賃を計上し実費精算する場合、別紙「車賃計算書」に記載する。

☐ 振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

☐ 預金払戻請求書 預金口座振替による振込受付書 (兼振込手数料受取書)

左記□のいずれかに○がつきます。

○振込先金融機関には、振込依頼書に記入された受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
○振込依頼書に記入相違等の不備があった場合、照会等のために振込が遅延したり、振込ができなかったりすることがあります。
○通信機器・回線の障害または郵便物の遅延等のやむを得ない事由により振込が遅延することがあっても、当金庫は責任を負いません。
○振込内容を変更する場合、当金庫所定の方法により手続きしますので、取扱店にお問い合わせください。
○この文書は、契約を証明する書類であり、振込ができない場合や振込内容を変更する場合など取扱店にお問い合わせするときに必要となりますので、ご依頼様が大切に保管してください。

ご依頼日 (和暦)

3 年 4 月 8 日

金融機関名 (左づめで漢字にてご記入ください。)

○印をおつけください。

支店名 (左づめで漢字にてご記入ください。)

銀行 信金 農協 信組 労金

支店

お振込先

預金種目

1 普通 口座
2 当座 番号
4 貯蓄
9 その他

金額

十 百 千 円
¥ 4 0 0 0

消費税込手数料
(一括の場合は記入不要)

6 6 0 円

お受取人

カ サ イ ン コ ク シ チ ョ ウ ソ ン ケ
ン シ ュ ウ サ イ タ ン セ ン コ ク シ

おなまえ (漢字)

(公財) 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 様

ご依頼人

カ オ カ サ キ シ キ カ イ コ ウ X イ ト ウ
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

まえ (漢字)

おでんわ 0564-23-6382

岡崎市議会 公明党

様

おところ

(現金による振込時にご記入ください) 岡崎市十王町二丁目9番地

当金庫をご利用いただきまして
ありがとうございます。

岡崎信用金庫

岡崎市役所(出)

岡崎信用金庫

3.4.-8

岡崎市役所(出)(3)

収入印紙
①非会員かつ振込金+
手数料が5万円以上の
場合
②払戻請求書と振込依
頼人が相違し、かつ振
込金+手数料が5万円
以上の場合
以上貼付

令和3年度 第1回 市町村議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、地方議会の議員には、様々な行政課題について学び、施策を提案していくことが求められています。

今回の研修では、地域を元気にするまちづくりをテーマに、様々な分野の第一線でご活躍の方々にご講演いただき、改めて地域を見つめ直すとともに、地方議員に求められる役割について多角的に考えていきます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

開催要領

日 程

令和3年4月15日(木)～4月16日(金)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。

募集人数

来所による受講

150人

募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講

50人

オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。部分的な受講はできませんのでご注意ください。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)(来所受講のみ) ※外泊はできません。

経 費

来所受講:

6,900円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講:2,000円

申込期限

令和3年3月19日(金)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

◎議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

◎来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。

※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

政 務 活 動 費 支 出 調 書

会 派 名	公明党	令和3年度
会派代表者氏名	畑尻宣長	令和 3年 4月 23日 支出番号 2
経理責任者氏名	土谷直樹	項目 (内容) 研修費

下記の金額を支出します。

	百	十	万	千	百	十	円
金 額		¥			6	6	0

JIAM令和3年度 市町村議会議員研修
ただし、コロナ禍キャンセルによる振込手数料 のため

政 務 活 動 旅 行 明 細 書

支出番号

期 間	令和3年4月22日（木）～23日（金）					
氏 名	土谷 直樹					
用務先 及び 内 容	1 4月22日	用務先	全国市町村国際文化研修所（大津市）			
		内 容	令和3年度 市町村議会議員研修〔2日間コース〕 ～防災と議員の役割～			
	2 4月23日	用務先	全国市町村国際文化研修所（大津市）			
		内 容	令和3年度 市町村議会議員研修〔2日間コース〕 ～防災と議員の役割～			
	3	用務先				
		内 容				
	4	用務先				
		内 容				
旅費明細 ☒旅費規定・☐実費精算					旅費規定の額 （実費精算時の上限額）	精算額
費	鉄道賃等	運賃	円 × 人 =	円	円	円
		急行料金	円 × 人 =	円	円	円
		特別車両	円 × 人 =	円	円	円
		小計	円 × 1 人 =	円	円	円
	航空賃		円 × 人 =	円	円	円
	車賃	40 円 × km × 台 =	円	円	円	
	上記以外の運賃	() 円 × =	円	円	円	
	旅行雑費	円 × 日 × 人 =	円	円	円	
	小計		円	(上限) 円	円	
	宿泊費 （夕食・朝食代を含む）	円 × 泊 × 人 =	円	(上限) 円	円	
	参加費	円 × 1 人 =	円	円	円	
	会場費		円	円	円	
	講演料等		円	円	円	
	振込手数料		660 円	660 円	660 円	
	手土産代		円	円	円	
	その他		円	円	円	
	合 計		660 円	660 円	660 円	
	費目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 資料購入費			※実費精算の場合、旅費規定の額を上限とする。	
備考（旅費条例の市長等の例による支出の場合、その額と領収書の額が異なるとき等は理由を記載する。）						
4月20日付けで愛知県全域が「まん延防止等重点措置」実施区域となったため、研修費振込後に研修参加を辞退。研修費振込時の手数料を計上。						
☐ 自家用車使用（運転手 出発地 到着地 ）						

※証拠書類として別紙「領収書貼付用紙」を添付する。また、車賃を計上し実費精算する場合、別紙「車賃計算書」に記載する。

☐ 振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

☐ ~~預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書 (兼振込手数料受取書)~~

左記□のいずれかに○がつきます。

○振込先金融機関には、振込依頼書に記入された受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
○振込依頼書に記入相違等の不備があった場合、照会等のために振込が遅延したり、振込ができなかったりすることがあります。
○通信機器・回線の障害または郵便物の遅延等のやむを得ない事由により振込が遅延することがあっても、当金庫は責任を負いません。
○振込内容を変更する場合、当金庫所定の方法により手続きしますので、取扱店にお問い合わせください。
○この文書は、契約を証明する書類であり、振込ができない場合や振込内容を変更する場合など取扱店にお問い合わせするときに必要となりますので、ご依頼人様が大切に保管してください。

ご依頼日 (和暦)

3 年 4 月 19 日

お振込先 金融機関名 (左つめで漢字にてご記入ください。)

○印をおつけください。

支店名 (左つめで漢字にてご記入ください。)

銀行 信金 農協 信組 労金

支店

預金種目
1 普通
2 当座
4 貯蓄
9 その他
□ 口座番号

金額

十 百 千 円
7 5 5 0

消費税込手数料
(一括の場合は記入不要)

6 6 0 円

お受取人
カタ サ イ) セ " ン コ ク シ チ ヨ ウ ソ ン ケ
ナ ジ シ ユ ウ サ " イ タ " ン セ " ン コ ク シ

おなまえ (漢字)

(公財) 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 様

ご依頼人
カタ オ カ サ " キ シ キ " カ イ コ ウ × イ ト ウ
ナ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

おなまえ (漢字)

おでわ 0564 - 23 - 6382

岡崎市議会 公明党 様

おところ
(現金による振込時にご記入ください)
岡崎市十王町二丁目9番地

現金
当店券

当金庫をご利用いただきまして
ありがとうございます。

岡崎信用金庫

岡崎市役所(出)



収入印紙
①非会員かつ振込金+手数料が5万円以上の場合
②払戻請求書と振込依頼人が相違し、かつ振込金+手数料が5万円以上の場合
以上貼付

研修費 ￥7,550 は返金

振込手数料 ￥660 のみ計上

令和3年度

市町村議会議員研修[2日間コース]

第1回「防災と議員の役割」

地震や記録的な豪雨、大型台風などによる自然災害は、毎年のように各地で発生しています。加えて、新型コロナウイルス感染症への対応も求められる今、住民の命と生活を守るため、各地域においては、改めて、日ごろからの防災意識の向上、訓練や備え、助け合える関係づくり、また、行政との緊密な連携が重要となっています。

本研修では、平時・災害発生時・復旧・復興期というそれぞれの段階において、市区町村議会や議員の果たすべき役割について考えます。

開催要領

日 程

令和3年4月22日(木)～4月23日(金)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。より多くの方に受講していただくため、令和2年度の本研修(令和3年1月7～8日実施)を受講された方はお申し込みいただけません。ご理解をお願いいたします。

募集人数

60人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

7,550円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年3月19日(金)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。

※受講申込書は議会事務局に送付しております。またJAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

政 務 活 動 費 支 出 調 書

会 派 名	公明党	令和3年度
会派代表者氏名	畑尻宣長	令和 3年 4月 30日 支出番号 3
経理責任者氏名	土谷直樹	項目 (内容) 資料購入費

下記の金額を支出します。

金 額	百	十	万	千	百	十	円
		¥	1	3	8	0	0

ただし、東海愛知新聞購読料（令和3年4月～令和3年9月分） のため

領収証

No.

公明党

様

2021 年 4 月 30 日

金 額							
		7	1	3	8	0	0

但 ☐ 東海愛知新聞購読料 (2021年4月～9月分)
☐ 飲食料品等(軽減税率対象) 上記正に領収いたしました

8%(税込・税抜)金額 消費税額等

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

現金・カード・()

※ HISAGO #778

中日新聞岡崎専売所
 (株)石垣新聞店
 岡崎市花崗町1-24 ☎21-0801

登録番号

政 務 活 動 費 支 出 調 書

会 派 名	公明党	令和3年度
会派代表者氏名	畑尻宣長	令和 3年 11月 9日 支出番号 ㄥ
経理責任者氏名	土谷直樹	項目 (内容) 資料購入費

下記の金額を支出します。

金 額	百	十	万	千	百	十	円
		¥	1	3	8	0	0

ただし 東海愛知新聞購読料 (令和3年10月～令和4年3月分) のため

領収証

No. _____

公 明 党

様

2021 年 11 月 9 日

金 額								
	4	1	3	8	0	0	-	

但 ☐ 東海愛知新聞購読料 R3.10～R4.3月分

☐ 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等

/

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

/

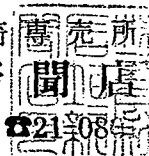
現金・カード・()

HISAGO #778

中日新聞岡崎

(株)石垣新

岡崎市花崗町1-24



係

登録番号

政 務 活 動 費 支 出 調 書

会 派 名	公明党	令和3年度
会派代表者氏名	畑尻宣長	令和 4年 1月 25日 支出番号 5
経理責任者氏名	土谷直樹	項目 (内容) 研修費

下記の金額を支出します。

	百	十	万	千	百	十	円
金 額		¥		4	6	6	0

JIAM令和3年度第3回市町村議会議員

ただし、特別セミナー オンライン受講×2人分 のため

政 務 活 動 旅 行 明 細 書

支出番号

期 間	令和4年1月24日（月）～25日（火）				
氏 名	野島 さつき、土谷 直樹				
用務先 及び 内 容	1 1月24日	用務先	オンライン受講		
		内 容	令和3年度第3回市町村議会議員特別セミナー		
	2 1月25日	用務先	オンライン受講		
		内 容	令和3年度第3回市町村議会議員特別セミナー		
	3	用務先			
		内 容			
	4	用務先			
		内 容			
旅費明細 （ ☒ 旅費規定・ ☐ 実費精算） 旅費規定の額 （実費精算時の上限額）			精算額		
費 用	鉄道賃等	運 賃	円 × 人 = 円	円	円
		急行料金	円 × 人 = 円	円	円
		特別車両	円 × 人 = 円	円	円
		小 計	円 × 人 = 円	円	円
	航空賃	円 × 人 = 円	円	円	
	車 賃	40 円 × km × 台 = 円	円	円	
	上記以外の運賃	() 円 × = 円	円	円	
	旅行雑費	円 × 日 × 人 = 円	円	円	
	小 計	円	(上限) 円	円	
	宿泊費 (夕食・朝食代を含む)	円 × 泊 × 人 = 円	(上限) 円	円	
	参加費	2,000 円 × 2 人 = 4,000 円	4,000 円	4,000 円	
	会場費	円	円	円	
	講演料等	円	円	円	
	振込手数料	660 円	660 円	660 円	
	手土産代	円	円	円	
	その他	円	円	円	
合 計	4,660 円	4,660 円	4,660 円		
費目	☐ 調査研究費 ☒ 研修費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 資料購入費		※実費精算の場合、旅費規定の額を上限とする。		
備考（旅費条例の市長等の例による支出の場合、その額と領収書の額が異なるとき等は理由を記載する。）					
☐ 自家用車使用（運転手 出発地 到着地 ）					

※証拠書類として別紙「領収書貼付用紙」を添付する。また、車賃を計上し実費精算する場合、別紙「車賃計算書」に記載する。

☐ 振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

☐ 預金払戻請求書・現金口座振替による振込受付書 (兼振込手数料受取書)

左記□のいずれかに○がつきます。

○振込先金融機関には、振込依頼書に記入された受取人名のほか預金種目・口座番号を通知します。
○振込依頼書に記入相違等の不備があった場合、照会等のために振込が遅延したり、振込ができなかったりすることがあります。
○通信機器・回線の障害または郵便物の遅延等のやむを得ない事由により振込が遅延することがあっても、当金庫は責任を負いません。
○振込内容を変更する場合、当金庫所定の方法により手続きしますので、取扱店にお問い合わせください。
○この文書は、契約を証明する書類であり、振込ができない場合や振込内容を変更する場合など取扱店にお問い合わせするときに必要となりますので、ご依頼人様が大切に保管してください。

ご依頼日 (和暦)

4 年 / 1 月 18 日

金融機関名 (左づめで漢字にてご記入ください。)

○印をおつけください。

支店名 (左づめで漢字にてご記入ください。)

銀行 信金 農協 信組 労金

支店

お振込先

預金種目

1 普通 口座
2 当座 番号
4 貯蓄
9 その他

金額

十億 百万 千 円
¥ 4 0 0 0

消費税込手数料
(一括の場合は記入不要)
660 円

お受取人

カ サ イ ン セ ン コ ク シ チ ョ ウ ソ ン ケ
ン シ ュ ウ サ イ タ ン セ ン コ ク シ

おなまえ (漢字)

(公財) 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 様

ご依頼人

カ オ カ サ キ シ キ カ イ コ ウ メ イ ト ウ
おなまえ (漢字)

おでんわ 0564-23-6382

岡崎市議会 公明党

様

おところ

(現金による振込時にご記入ください)

岡崎市十王町2丁目9番地

当金庫をご利用いただきまして
ありがとうございます。

岡崎信用金庫

岡崎市役所(出)



収入印紙
①非会員かつ振込金+
手数料が5万円以上の
場合
②払戻請求書と振込依
頼人が相違し、かつ振
込金+手数料が5万円
以上の場合
以上貼付

令和3年度

第3回 市町村議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、地方議会の議員には、様々な行政課題について学び、施策を提案していくことが求められています。

今回のセミナーでは、「福祉」というテーマのもと、各分野でご活躍の先生方から講演をいただき、今後のわがまちの未来と地方議会の議員に求められる役割について多角的に考えていただきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

令和4年

1月24日(月)

ヤングケアラー ～介護を担う子どもたち～

成蹊大学文学部現代社会学科 教授 澁谷 智子 氏

いま、見つめなおす「ひきこもり」～ひきこもり白書2021から見えてきたこと～

一般社団法人ひきこもりUX会議 代表理事 林 恭子 氏

令和4年

1月25日(火)

こども食堂と私たちの地域・社会

東京大学先端科学技術研究センター 特任教授 湯浅 誠 氏
NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長

コロナに負けない! 健幸都市(ウォーカブルシティ)のまちづくり

筑波大学人間総合科学学術院 教授 久野 譜也 氏

開催要領

日 程

令和4年1月24日(月)～1月25日(火)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。

募集人数

来所による受講 150人

募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講 50人

オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。部分的な受講はできませんのでご注意ください。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)(来所受講のみ) ※外泊はできません。

経 費

来所受講: 6,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講: 2,000円

申込期限

令和3年12月10日(金)まで ※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申込ください。

※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも本セミナー専用の様式を掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>